

導電性材料を用いたロボット手術用プラットフォーム

第1外科学 柴尾和徳

利用分野

内視鏡手術支援ロボットなどのロボット手術用の医療器具として用いられる。

シース

ロボット手術において、空気漏れを防止し、モノポーラエネルギーによる組織の熱傷を防止するためのプラットフォーム、トロッカー及びトロッカー固定具であり、静電容量結合を防ぐために、樹脂部と導電部を備える。



ニース

腹腔鏡下手術におけるモノポーラエネルギー源からエンドスコープへの静電容量結合リスクが指摘されている。生体組織へモノポーラエネルギーが伝達されて生じる熱傷を防ぐ必要がある。

連携分野

内視鏡下外科手術器具を扱う企業と製品の共同開発。



知財保護

特願2019-077095



身近になった
ロボット手術を
より安全に



本学マスコットキャラクター
ラマティ



産業医科大学 産学連携・知的財産本部
〒807-8555
福岡県北九州市八幡西区医生ヶ丘1番1号

問い合わせ先: 研究支援課
TEL: 093 (280) 0532
FAX: 093 (691) 7518
E-mail: chizai@mbox.pub.uoeh-u.ac.jp